

アジサイをすてきに咲かせる育て方を、わかりやすくご説明します。

# 万華鏡の管理方法



## 購入したら・受け取ったらまずすること

アジサイにかぶせてある小さな穴開きの透明なビニールを、ハサミ等で傷つけないように注意しながら切って取り除いてください。

ラッピングがしてある場合は、水やり等の管理をしやすくするため、取り外すことをお勧めします。

## 長持ちさせるポイント(開花中)

### ① 適した置き場所

直射日光の当たらない明るく涼しい室内が適しています。

戸外では直射日光の当たらない風の通る涼しい日陰が適しています。



### ② 水やり

アジサイは水を好みますので、水が切れないように注意しましょう。

受け皿の水がなくなりかけたら、受け皿の8割程度まで水を補給してください。

もし土が乾きおれた場合は、バケツ等に水を張り1時間程度浸けて水を吸わせ、その後数日は涼しい日陰で管理してください。



### ③ 肥料

右下の栽培暦を参照し、鉢物用の緩効性固形肥料をひと月に1回もしくは液肥を10日に1回、施してください。

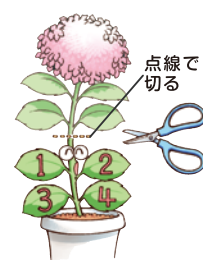


## 来年も楽しむために

### ① 花後の剪定

花が茶色く枯れて終わってきたら株元から4枚の葉を残して節と節の間で剪定します。

剪定は8月までに終わらせ、8月以降は剪定しないようにしましょう。翌年の花が咲かなくなることがあります。



### ② 適した置き場所

室内の窓際やベランダ、軒下等、午前中に日が当たる場所が適しています。真夏の西日は避けるようにしてください。



### ③ 肥料

下の栽培暦を参照し、鉢物用の緩効性固形肥料をひと月に1回もしくは液肥を10日に1回、施してください。

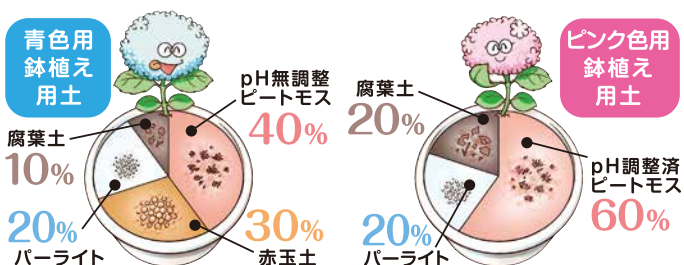


### ④ 植替え

根がいっぱいになっている場合は、9月中旬にひとまわり大きい鉢へ植え替えます。



## 土について



## アジサイの栽培暦

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
生育	休眠期			成育期		開花期			花芽形成		休眠期	
植替え			植替え						植替え			
光	午前中日に当たる			半日陰か日陰				午前中日に当たる				
水やり	土が乾き始めたら											
温度	霜よけ					風通し良く、涼しく					霜よけ	
肥料			肥料					肥料				
剪定								剪定				